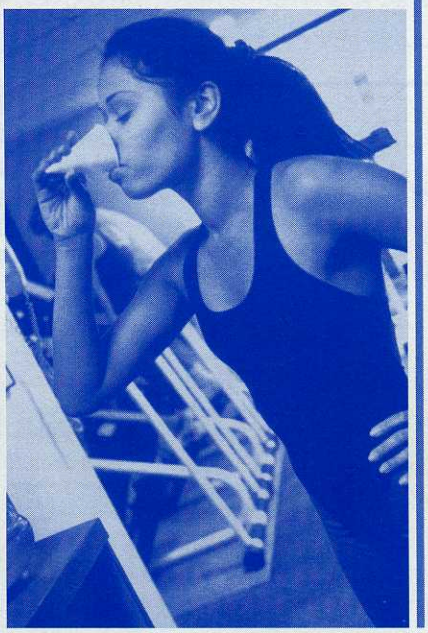
TANITA

家庭用 脂肪計付ヘルスメーター

TBF-653

取扱説明書

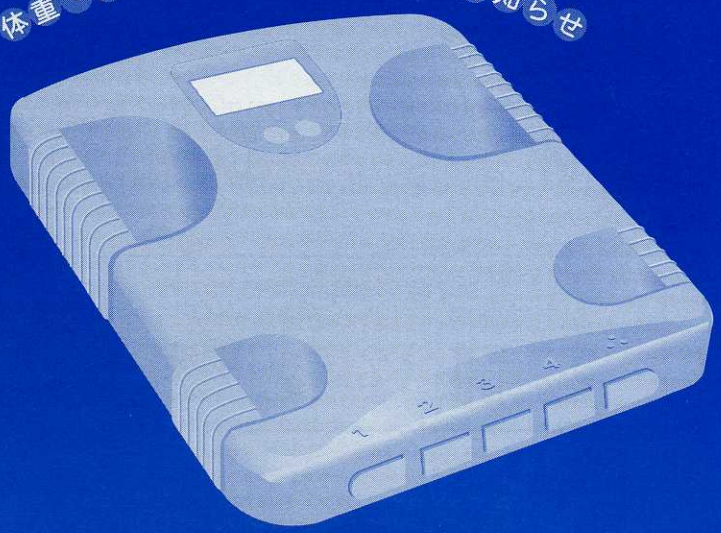


このたびは、脂肪計付ヘルスメーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本器は、生体インピーダンス（からだの電気抵抗）をはかることで、体脂肪率を測定します。生活習慣病予防の指標として、ご家庭の健康管理にお役立てください。

お願い

本器は誤った使い方をしますと重大な事故につながります。この説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

体重・体脂肪の増減をマークでお知らせ



脂肪がみえる体重計

これからの常識、体脂肪健康法

体脂肪率のチェックが、健康管理の基本です。

［特 長］
- ●体重と体脂肪率を同時に測定
- ●体重は、100kgまで、最小100g単位で、体脂肪率は0.5%単位で計測・表示
- ●体重・体脂肪の増減をマークでお知らせ(マークの表示は「おとな」のみです。)
- ●4人分の性別、おとな／こども、身長をメモリー
- ●体重だけを測定する、体重専用キー

体脂肪率とは

●体に占める脂肪の割合です。
男性は25%以上、女性は30%以上で肥満とされ、多すぎると生活習慣病の原因になります。
（☞ 11ページ 体脂肪率判定表参照）

体脂肪率測定の原理は

●本器は、からだの電気抵抗をはかることで体脂肪率を測定するBIA法（Bioelectrical Impedanse Analysis）にもとづいて、研究、開発いたしました。

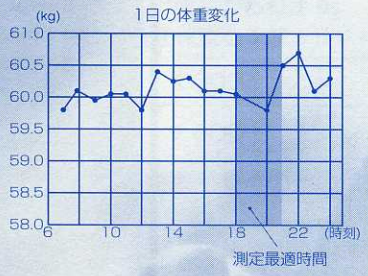
●体の中で、脂肪はほとんど電気を通しませんが、筋肉内の水分は、電気を通しやすい性質があります。この電気抵抗をはかることで、脂肪とそれ以外の組織の割合を推測することができます。

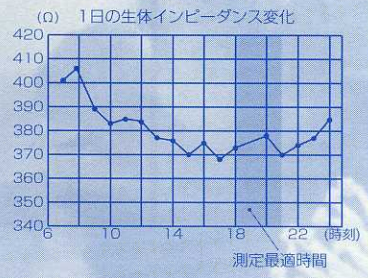
正しい体脂肪率のはかりかたは

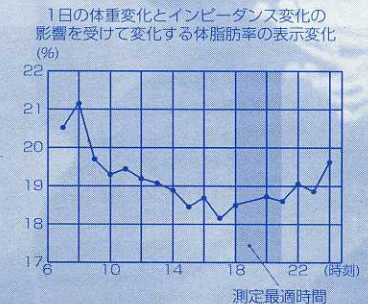
BIA法による体脂肪率の測定では、生体インピーダンス（からだの電気抵抗値）の変動が判定の構成要素のひとつとなっています。

●測定した日の体調(発熱や暴飲暴食、多量の発汗など)や、1日内（通常の生体インピーダンスは就寝中は上昇し、活動中は低下します）の変化でも、値は変わります。

●できるだけ同じ時間帯、同じ状態で、はかってください。







- **・測定時間帯** ⇨ 毎日夕方か、就寝前の入浴後
- **・測 定 条 件** ⇨ からだや足の裏をよく拭き、下着に近い状態
- **・記録の推移** ⇨ 体重や体脂肪率を長期的に捉える

もくじ

ご確認ください

安全上のご注意 ……4
正しいはかりかたとお願い ……5
（はかるとき，設置，取扱い，収納，お手入れ）

ご使用にあたって

各部のなまえ／付属品 ……6
準備（乾電池の入れかた）……7
（設置場所について）……7
はかる前に（個人キーにデータの登録を）……8
はかりかた（体脂肪率のはかりかた）……10
（体型・増加/減少マークの見方）……12
（体重のはかりかた）……14

必要なとき！ご覧ください

故障かな!?……15
仕様 ……裏表紙
精度の保証範囲 ……裏表紙
アフターサービスについて ……裏表紙

安全上のご注意

本書では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で説明しています。
その表示と意味をよく理解してから本文をお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う恐れのある」内容を表示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う恐れまたは物的損害が発生する恐れのある」内容を表示しています。

⃠ してはいけない「禁止」内容を示しています。

❗ 必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

ペースメーカー等、体内機器装着者は絶対に使用しない



禁止

本器は、微弱な電流を体内に流しますので、体内機器の誤動作による重大な事故の原因になります。

業務用（病院等の施設での測定）には、絶対に使用しない



禁止

業務用として法令で定められている機能（設置基準等の確保）は備えていませんので、重大な事故発生の原因になります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない



禁止

転倒したり、すべったりして大けがをする恐れがあります。

■**測定結果は、決して自己判断しない（測定値の評価、それに基づく運動メニュー等）**
必ず医師または、資格を持った専門家の指示に従ってください。

■**本器の端にのったり、飛びのったり、飛びはねたりしない**
転倒したり、すべったりして大けがをする恐れがあります。

■**からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない**
介護者が援助するか、手すりの利用をおすすめください。
（※手すり等を利用した場合、測定値は参考値として捉えてください。）

⚠ 注意

次の点にご注意ください



■**表示部には、のらない**
破損して、けがをする恐れがあります。

■**補助脚は、じゅうたんや畳の上以外の場所では使わない**
転倒して、大けがをする恐れがあります。

■**隙間や穴に指を入れない**
けがをする恐れがあります。

■**乳幼児には、絶対に持ち運びさせない**
落として、けがをする恐れがあります。

■**乾電池を入れるときは、極性（⊕、⊖）の方向を間違わない**
液漏れなどで、じゅうたん等を汚損する恐れがあります。
（長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本器から取り外す）

■**濡れたからだでのらない**
入浴後、からだや足の水分をよく拭いてから測定してください。

正しいはかりかたとお願い

正確な測定値を得るために

素足になり、足の裏の汚れを落としてから測定する



靴下などを履いていたり、足の裏にほこりなどが付いていると、正確にはかれません。

なるべく裸に近い状態で、測定する



着衣のままですと、着衣の重さが含まれます。

過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける



測定値に誤差が生じる恐れがあります。精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

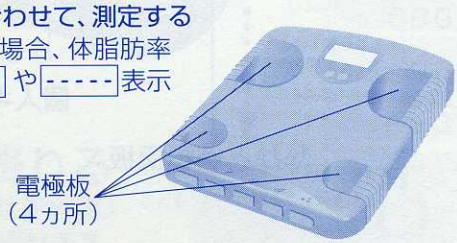
激しい運動をした後は、測定を避ける



測定値に誤差を生じる恐れがあります。充分休んでから、測定してください。

■足の裏を、電極板に正しく合わせて、測定する

電極と足の裏の接触不良の場合、体脂肪率が低く表示されたり、Error や ----- 表示になる場合があります。



■次のような測定対象者は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします

- ●6才以下と70才以上の方
- ●ボディービルダー、相撲の力士、スポーツを職業とされる人及び、それに近い人
- ●妊娠中や、人工透析患者、またはむくみ症状の人

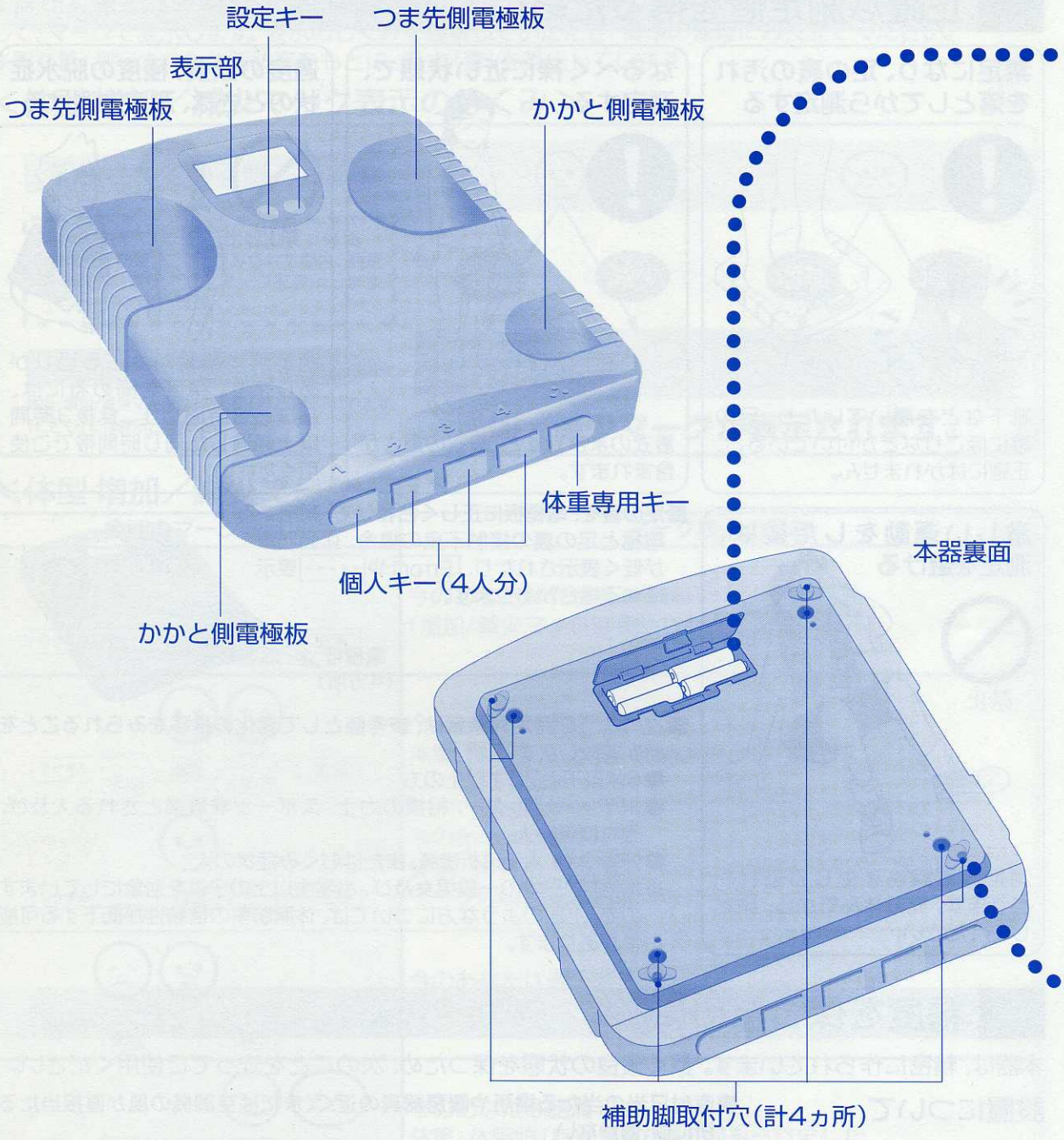
※本器は、日本の一般男女及び、小学生以上の子供を対象にしていますので、上記のような方については、体脂肪率の信頼性が低下する可能性があります。

精度を保つために

本器は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

設置について	■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には、置かない ■温度変化の激しい場所での使用は、避ける ■湿気の多い場所や水気のある所には、置かない
取扱いについて	■分解や水洗いは絶対にしない ■過度の衝撃や振動を、与えない
収納について	■振動の激しい所に保管しない ■ 個人 キーを、押すような方向や場所に、立てかけない
お手入れについて	■熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない 汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

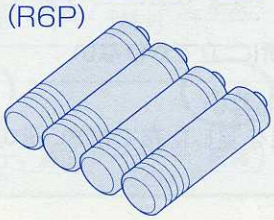
各部のなまえ／付属品



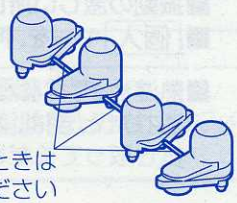
付属品の確認を

CHECK!

☑乾電池（単3：4本）
(R6P)



□補助脚（4個）

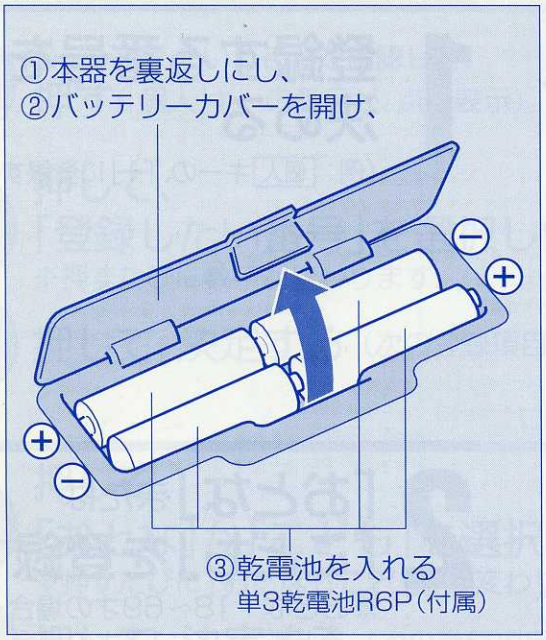


お使いになるときは
切り離してください

□保証書
□操作早見表
□取扱説明書（本書）

乾電池の入れかた・設置場所について

1 乾電池を入れる



乾電池の交換

●乾電池が消耗してくると Lo が点灯

速やかに乾電池(4本全て)を交換してください。
(精度の保証ができません)
また、故障の原因になりますので、アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対におやめください。



●乾電池の寿命は
約1年(1日に5回はかった場合)

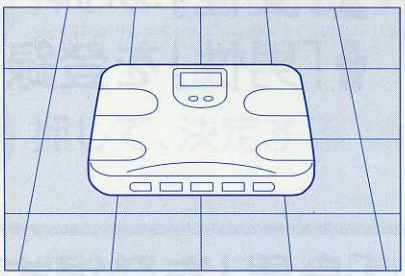
●付属の乾電池の寿命
工場出荷からお客様のお手もとに届くまでの期間が長い場合、寿命が短くなることがあります。

●登録した個人データは
乾電池を外しても、内容は消えません。

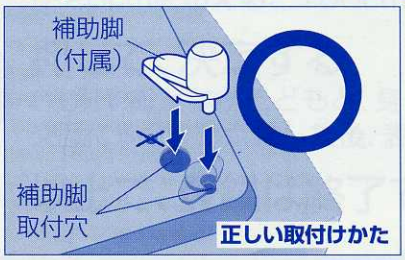
●交換時に表示したら
乾電池の交換時に自動的にスイッチが入ることがありますので、本体を床上に置き、表示が消えるまで30秒ほどお待ちください。万一、消えない場合は一度乾電池をはずして表示を消してから再び乾電池を入れ直してください。

2 本器を設置する

■硬く、平らな安定した所でご使用ください



■柔らかいじゅうたんや、畳でのご使用時には



必ず、補助脚を取付けてください。

①本器裏面の補助脚取付穴(4ヵ所)へ、
②補助脚(4個)を取付ける。※取付方向に注意してください。

●補助脚の取付方向を間違えますと、正しくはかれません。
●補助脚を取付けると、厚さ20mmまでのじゅうたんの上でも測定できます。



⚠注意

■柔らかいじゅうたんや畳の上以外の場所では補助脚を使わない
転倒する恐れがあります。



個人 キーにデータの登録を

はかる前に、必ずご自分のデータ（**おとな／こども、女性／男性、身長**）を登録します。
登録しないと測定ができません。



1 登録する番号を決める

（例：個人 キーの、「1」に登録するとき）

2 「おとな」または「こども」を登録する

※おとな：18～69才の場合
　こども：　7～17才の場合

3 「女性」または「男性」を登録する

4 「身長」を登録する

（例：158cmのとき）

オートオフ機能について

電源の切り忘れを防ぐため、使用終了後は自動的に電源が切れます（表示が消えます）。
その他、次の場合にも働きます。

- 個人 キーへの登録操作を中断した場合
  約60秒で電源が切れます。
- 「0.0kg」表示後、本体にのらずに約30秒経過した場合
- 測定途中で、本体から降りた場合
- 体脂肪率表示後、約30秒経過した場合

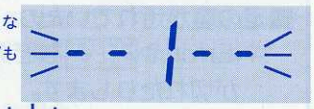
SET ♪Pi

表示が消えていることを確認して、
押す（個人キーの番号が、点滅表示）



△

押して、
「登録したい番号」を選択し
※押すたびに数字が変わります。



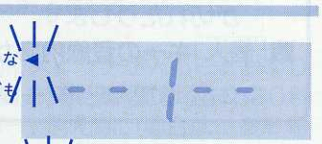
SET ♪Pi

押して、決定する（次の登録項目が、点滅）



△

押して、
「おとな」か「こども」を選択し
※押すたびに「おとな」「こども」が変わります。



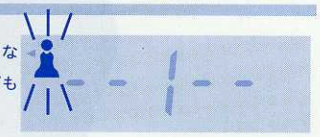
SET ♪Pi

押して、決定する（次の登録項目が、点滅）



△

押して、「女性」か「男性」を選択し
※押すたびに「女性」「男性」が変わります。



SET ♪Pi

押して、決定する（次の登録項目が、点滅）



△

押して、ご自分の「身長」に合わせて
※押しつづけると数字が早送りされます。
（220cmを超えると100cmに戻ります）



SET ♪♪PiPi

押して、決定する
（性別やおとなかこどもと、身長が
交互に約3秒間点滅した後、表示が消える）



以上で、登録は終了です



■ 個人 キーに間違って登録した場合は ⇨ 登録を最初からやり直してください。

■登録の途中で間違いに気づいた場合は ⇨ 登録操作を『4.「身長」を登録する』まで終了させた後、改めて登録を最初からやり直してください。
⇨ そのままお待ちください（約60秒後に、電源が切れますので、最初から登録をやり直してください）。

■別の 個人 キーへの登録は ⇨ すべての表示が消えてから行ってください。

体脂肪率のはかりかた

☑ 個人キーへの登録（☞8ページ）は、済んでいますか？

お知らせ

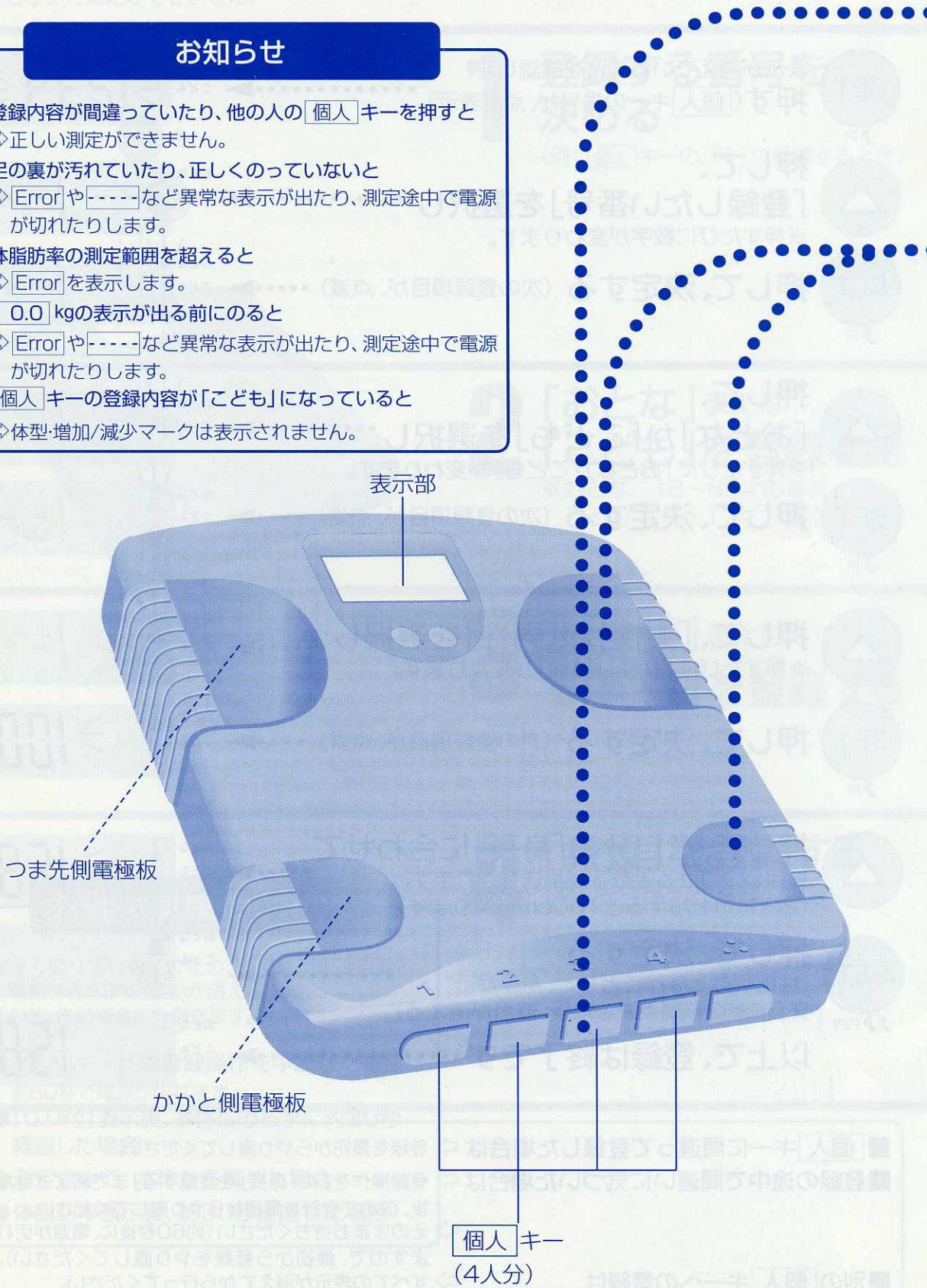
■登録内容が間違っていたり、他の人の 個人 キーを押すと
⇨正しい測定ができません。

■足の裏が汚れていたり、正しくのっていないと
⇨Error や ----- など異常な表示が出たり、測定途中で電源が切れたりします。

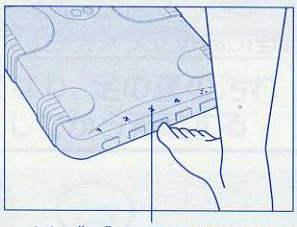
■体脂肪率の測定範囲を超えると
⇨Error を表示します。

■ 0.0 kgの表示が出る前にのると
⇨Error や ----- など異常な表示が出たり、測定途中で電源が切れたりします。

■ 個人 キーの登録内容が「こども」になっていると
⇨体型・増加/減少マークは表示されません。



1



例：“3”に登録のとき

登録した、あなたの 個人 キーを押す

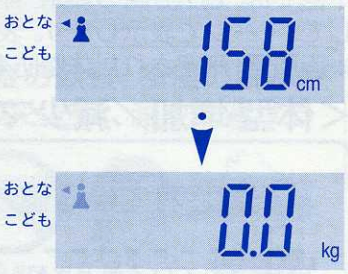
（「ピッ」と音がする）

①まず、登録されたご自分の性別やおとな（こども）、身長が表示され、

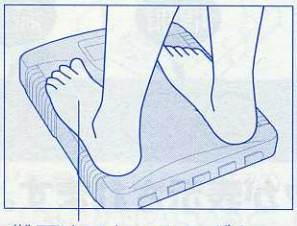
②0.0 kgの表示に変わります。

（「ピッ」と音がする）

表示部



2



靴下やストッキングを脱いでのってください。

必ず 0.0 kgの表示が出てから、

素足で、電極板の中心にかかとがくるようにのる

①まず、「体重」が表示され、

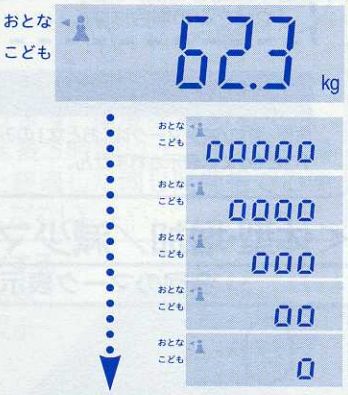
（「ピッ」と音がする）

②つづいて「体脂肪率」が表示されます。

（「ピッピッ」と音がする）

●表示部に、「体脂肪率」が表示されるまで、**直立したまま**なるべく動かないでください。

（体重）



3

体脂肪率を表示したら、本器から降りる

●そのままのり続けると体型･増加/減少マークは表示せず約30秒間「体重」と「体脂肪率」が交互に表示され、電源が切れます。

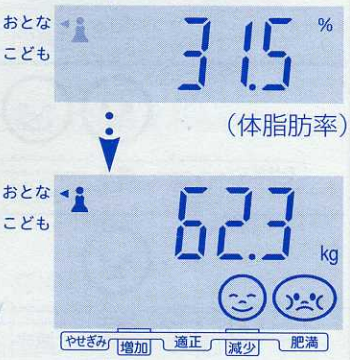
①マークが移動します。

②移動が止まり、マークが点滅します。（「ピピッピッ」と音がする）。

※体型･増加/減少マークの詳しい内容は、12ページをご覧ください。

※体型･増加/減少マークは「おとな」のみに表示されます。「こども」には表示されません。

③「体重」と「体脂肪率」が交互に3回表示され、電源が切れます。



（体脂肪率）



＜体脂肪率判定表＞

性別＼判定	適正範囲 30才未満	適正範囲 30才以上	肥満
男性	14%～20%	17%～23%	25%以上
女性	17%～24%	20%～27%	30%以上

※体脂肪率の判定は一般成人を対象としています。

※1993年度より東京慈恵会医科大学健康医学科にて適用されている値を参考にしています。

●体脂肪率の測定範囲は1.0%～75.0%です。

個人 キーに登録されていない方のはかりかたは…

個人 キーの登録のしかた（☞ 8ページ）に従い、登録をやり直してください。登録済の 個人 キーを使う場合も同じです（この場合、**前の人のデータは消えます**）。

次のような場合、正常な測定ができません。

●くつ下などをはいていたり、足の裏にゴミやホコリなどがついている場合
●かかとの表面が、固い（角質層）状態の場合
●食事や起床のすぐ後や、あまり体を動かしていない場合
●体調の悪い場合（二日酔い、暴飲暴食のすぐ後、下痢、発熱）
●多量の発汗後（サウナや長湯、激しい運動の後）
●ヒザを曲げたり、座ったまま測定した場合
●足の内側（内もも）が付いている場合（乾いたタオルなどをはさんで測定してください）
●正しく電極板にのっていない場合

体型・増加／減少マークの見方

本器では、過去2回の体重・体脂肪（脂肪量）の測定結果を記憶し、その平均値と今回の測定値とを比較して、マークで表示します。表示のしくみを理解していただき、健康の管理にお役立てください。
※脂肪量：測定された体脂肪率をもとに、重さ（量）を算出しています。

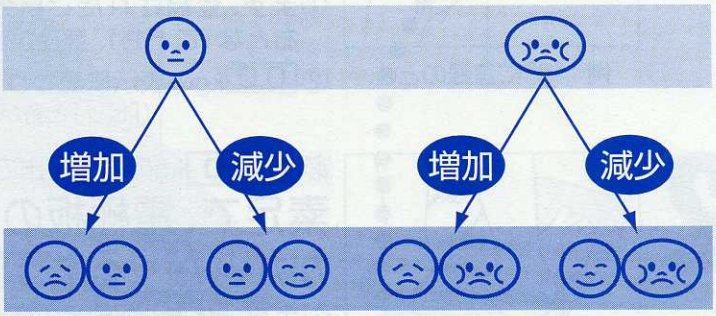
＜体型・増加／減少マーク表示のしくみ＞

記憶されている値

記憶されている値と比較して、体重・体脂肪（脂肪量）に変化がみられた場合、判定基準に従い増加／減少マークを表示します（やせぎみの場合は除く）。

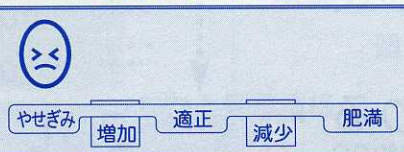
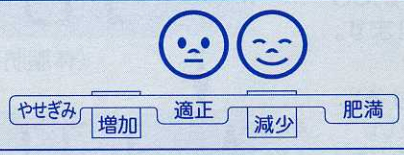
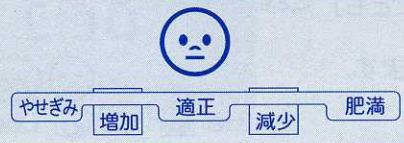
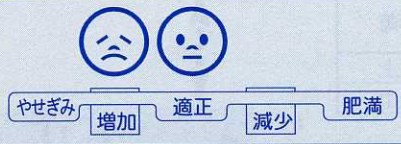
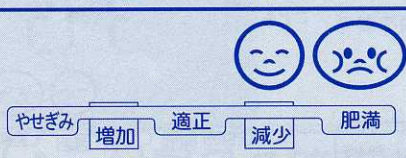
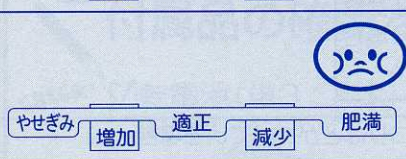
今回の測定結果

体型・増加/減少マークは「おとな」のみに表示されます。「こども」には表示されません。



増加／減少マークが表示されます。

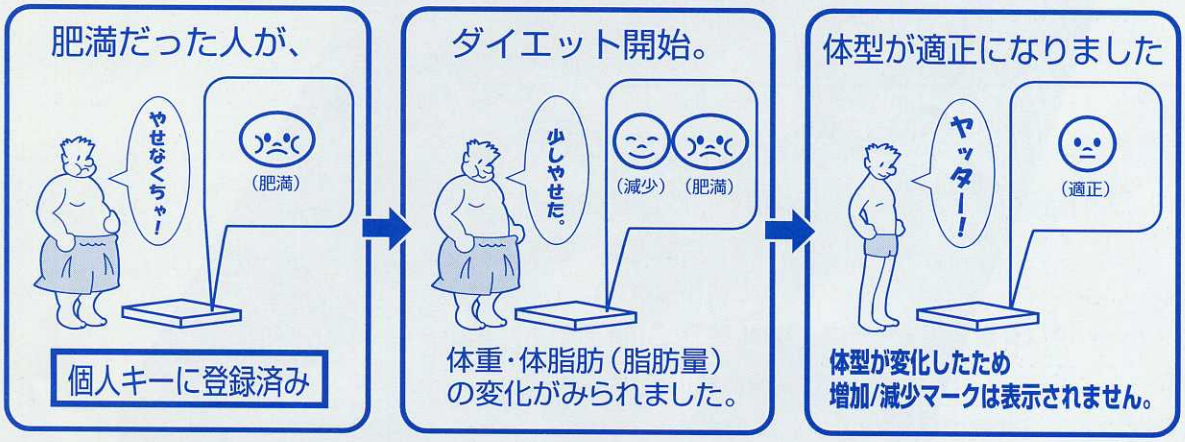
＜体型・増加／減少マーク一覧＞

今回のマーク表示	マーク表示の意味
	今のあなたは**やせぎみ**です。 （増加/減少マークは表示されません。）
	今のあなたは**適正**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の減少がみられました。
	今のあなたは**適正**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の変化が少ないため、増加／減少マークの表示はされませんでした。
	今のあなたは**適正**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の増加がみられました。
	今のあなたは**肥満**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の減少がみられました。
	今のあなたは**肥満**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の変化が少ないため、増加／減少マークの表示はされませんでした。
	今のあなたは**肥満**です。 体重・体脂肪（脂肪量）の増加がみられました。

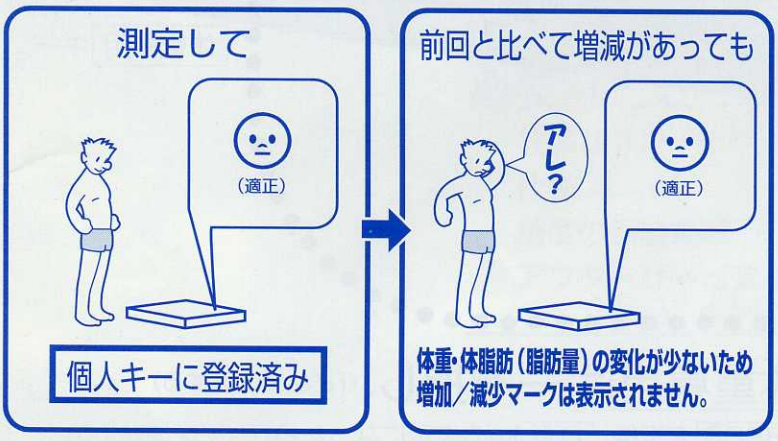
＜増加／減少マークが表示されない例＞

例1. 体型マーク（😣「やせぎみ」😐「適正」😠「肥満」）に変化があった場合

※体型マークは、測定結果（体脂肪率）を「体脂肪率判定表」（P.11）にあてはめて表示します。



例2. 変化量が体重±2kg、体脂肪（脂肪量）±1kg以内の場合



※本器のマーク表示は、簡易的表示です（☞ 詳しくは11ページ『**体脂肪率判定表**』をご覧ください）。

お知らせ

上記以外でも次の場合はマーク表示されません。

■次の場合、体型・増加/減少マークは表示されません。

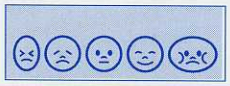
⇨測定後、本器にのり続けている場合。

⇨ 個人 キーの登録内容が「こども」になっている場合。

■次の場合、増加/減少マークは表示されません。

⇨ 個人 キーに登録後、はじめて測定する場合。 ⇨体型マークが😣「やせぎみ」の場合。

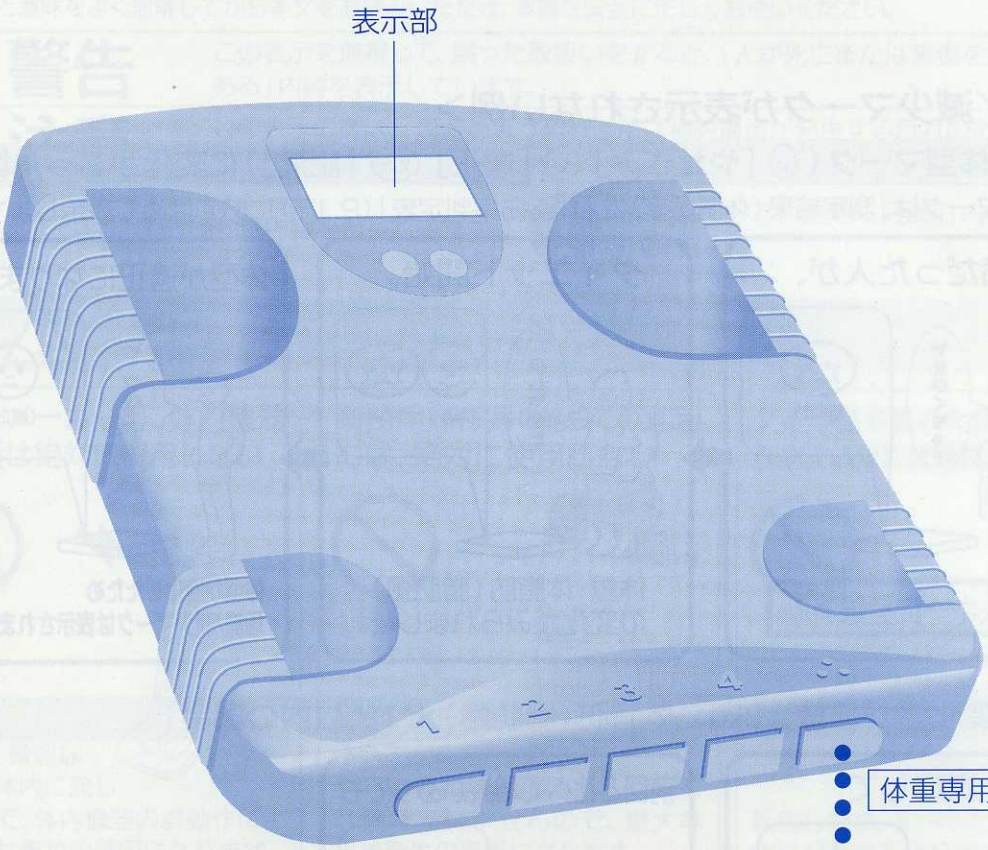
■以下の場合、マークが全て点滅表示します。

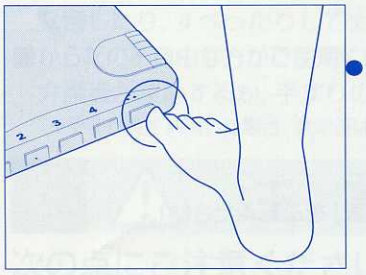


① 他の人の 個人 キーを使用した場合。

② 記憶されている値と今回の値が著しく違う場合。

体重のはかりかた





体重専用キーを押し、(「ピッ」と音がする)

88888表示後、0.0kgの表示になったら(「ピッ」と音がする)

本体にのる



故障かな!?

「故障かな!?」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症　状	ご確認ください	参照ページ
個人キーを押しても、何も表示しない	● 乾電池が、外れていませんか？ ● 乾電池が、消耗していませんか？ ● 乾電池の電極に、ビニールやゴミなどがついていませんか?	6,7
Lo を表示する	● 乾電池が消耗しています。速やかに交換してください。	7
画面が全ての文字などを表示した後、すぐに消える	● 乾電池が消耗しています。速やかに交換してください（乾電池の残量によっては、Lo を表示しない場合がある）。	7
個人 キーを押すと、----- を表示し、すぐに消える	● その 個人 キーには、何も登録されていません。 個人 キーへ登録してください。	8
測定中に Error や ----- を表示する	● 個人 キーの登録内容が、間違っていませんか？ ● 靴下などをはいたまま、測定していませんか？ ● 足の裏が、汚れていませんか？ ● 体脂肪率が測定範囲を超えています（この場合は、測定不可）。 ● 他の人の 個人 キーを、選択していませんか？ ● 0.0 kgが、表示する前にのっていませんか？	8 11 10,11 11 10,11 10,11
測定中に、OL を表示する	● 最大計量（ひょう量）136kgを、超えています（この場合は、測定不可）。	裏表紙
測定途中に、電源が切れる（表示が消える）	● 測定中に動いていませんか？ ● 0.0 kgが、表示する前にのっていませんか？ ● 靴下などをはいたまま、測定していませんか？	11
測定終了後、体型･増加/減少マークが表示しない	● 個人 キーの登録内容が、「こども」になっていませんか？ ● 測定後、本器にのり続けていませんか？	13
測定終了後、増加/減少マークが表示しない	● 個人 キーに登録後、はじめての測定ではありませんか？ ● 体型マークが、「やせぎみ」ではありませんか？ ● 前回の測定結果と比べ、体型マーク（「やせぎみ」「適正」「肥満」）に変化がありませんか？ ● 体重･体脂肪（脂肪量）の変化が範囲内です（体重±2kg、体脂肪（脂肪量）±1kg以内）。	13
測定終了後、マークが全て点滅表示する	● 他の人の 個人 キーを使用していませんか？ ● 記憶されている値と今回の値が著しく違います。	13

TANITA

脂肪計付ヘルスメーターの使用方法

はかる前に、必ずご自分のデータ（おとな/こども、女性/男性、身長）を登録します。登録しないと測定ができません。





【個人キーへの登録】

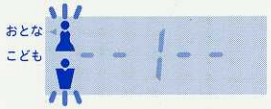
※登録番号「1」「おとな」「女性」「身長158cm」の例です。



①(SET)♪Piを押し、▲押して登録番号を選択し、(SET)♪Piで決定。



②▲を押し、「おとな」か「こども」を選択し、(SET)♪Piで決定。
おとな:18～69才
こども:7～17才



③▲を押し、「女性」か「男性」を選択し、(SET)♪Piで決定。



④▲を押し、「身長」をあわせ、(SET)♪♪Pi Piで決定。（登録終了）
※押しつづけると数字が早送りされます。

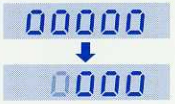
【体脂肪率のはかりかた】



①登録したあなたの個人キーを押す。（「ピッ」と音がする）登録内容を表示後 0.0 kgに変わる。（「ピッ」と音がする）



②素足で電極板の中心にかかとをのせる。計測値安定後、体重が表示される。（「ピッ」と音がする）



③表示部の00000がひとつずつ消えていく。（体脂肪率測定中）



④体脂肪率を表示後（「ピッピッ」と音がする）、本体から降りる。



⑤体型・増加/減少マークの移動がとまり、体重と体脂肪率が交互に表示後、電源が切れる（「ピピッピッ」と音がする）。

※のり続けるとマークは、表示せず約30秒後、電源が切れる。

【体重のはかりかた】

①体重専用キーを押し、（「ピッ」と音がする）88888を表示後、0.0 kgの表示で本体にのる。（「ピッ」と音がする）



②体重が表示され測定終了。



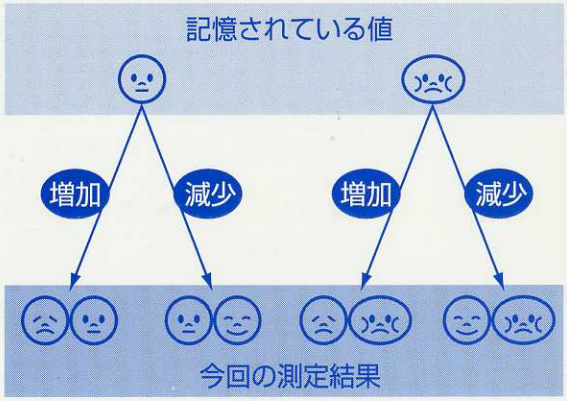
TANITA

体型・増加/減少マークの見方

本器では、過去2回の体重・体脂肪（脂肪量）の測定結果を記憶し、その平均値と今回の測定値とを比較して、マークで表示します。表示のしくみを理解していただき、健康の管理にお役立てください。※脂肪量：測定された体脂肪率をもとに、重さ（量）を算出しています。

＜体型・増加／減少マーク表示のしくみ＞

記憶されている値と比較して、体重・体脂肪（脂肪量）に変化がみられた場合、判定基準に従い増加／減少マークを表示します（やせぎみの場合は除く）。



増加／減少マークが表示されます。

体型・増加/減少マークは「おとな」のみに表示されます。
「こども」には表示されません。

＜体型・増加／減少マーク一覧＞

今回のマーク表示	マーク表示の意味
	今のあなたは**やせぎみ**です。 （増加/減少マークは表示されません。）
	今のあなたは**適正**です。体重・体脂肪（脂肪量）の減少がみられました。
	今のあなたは**適正**です。体重・体脂肪（脂肪量）の変化が少ないため、増加／減少マークの表示はされませんでした。
	今のあなたは**適正**です。体重・体脂肪（脂肪量）の増加がみられました。
	今のあなたは**肥満**です。体重・体脂肪（脂肪量）の減少がみられました。
	今のあなたは**肥満**です。体重・体脂肪（脂肪量）の変化が少ないため、増加／減少マークの表示はされませんでした。
	今のあなたは**肥満**です。体重・体脂肪（脂肪量）の増加がみられました。